

あなた自身や家族が大麻事犯に巻き込まれる前に！

大麻

脳への
悪影響

依存症

暴力団の
資金源

みんな知らない

本当の怖さ

近年、若者を中心とした大麻の乱用拡大が問題になっています。「大麻は他の薬物より安全、害がない」などの誤った情報をうのみにして、軽い気持ちで大麻に手を出すことが大変危険であることを覚えておきましょう。

コレってウソ？ホント？よくある勘違い

SNSで見たけど
大麻って身体に
害はないらしいよ



 **ウソです！**

大麻にはテトラヒドロカンナビノール（THC）という、脳に作用する成分が含まれていて、乱用すると時間や空間の感覚がゆがみ、集中力がなくなり、情緒が不安定になります。また、乱用を続けると何もやる気がしない状態（無動機症候群）や知的機能の低下などが引き起こされ、社会生活に適応できなくなることもあります。

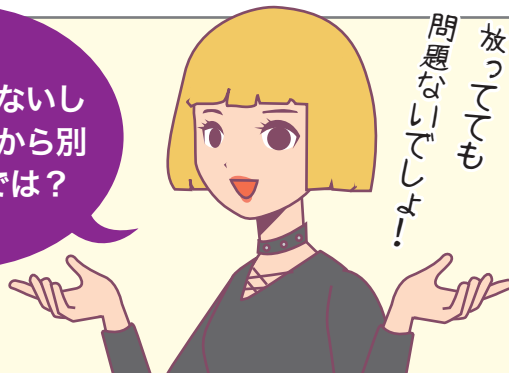
少ない量の大麻
なら依存症には
ならないらしいよ



 **違います！**

初めは少量でも、使い続けるうちに使用量を自分でコントロールできなくなる例は後を絶ちません。大麻は覚醒剤などほかの薬物に比べると激しい身体症状が出にくいので、自分でも気付かないうちに大麻依存症になっていることもあります。また、さらに強い刺激を求めて大麻よりも毒性の強い薬物に手を出す例が多いことから、大麻は「ゲートウェイドラッグ」と言われています。

他人に害はないし
自己責任だから別にいいのでは？



 **ノー！**

大麻は国際条約に基づいて、日本の法律で規制されています。心身に悪影響を及ぼす以外にも、組織的な大麻栽培が暴力団組織の資金源となるなど、大麻を乱用することで、社会の安全に悪影響を与えてしまうのです。

■大麻取締法での罰則（例）

所持・譲渡・譲受

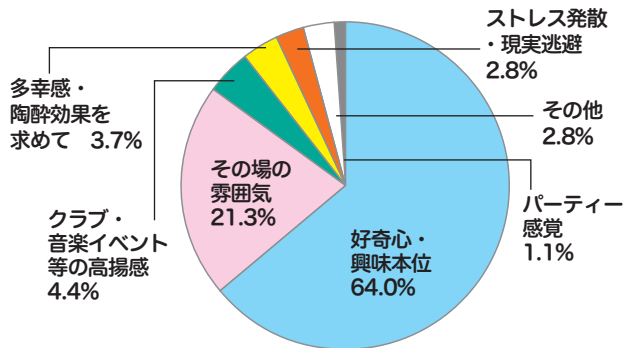
5年以下の懲役

輸入・輸出・栽培

7年以下の懲役

大麻を始めた動機

以下のグラフは 20 歳未満の大麻乱用者が、大麻を初めて使用した動機の割合を示すものです (2019 年警察庁調べ)。若者は**好奇心・興味本位**や**その場の雰囲気**に流され、安易に大麻に手を染めてしまうことが懸念されます。



多様化する大麻

大麻乱用者の多くは、乾燥大麻を入手して炙^{あぶ}って煙を吸引しますが、近年、大麻から幻覚成分を抽出・濃縮した「**大麻リキッド**」や「**大麻ワックス**」の摘発が増加しています。また、海外では大麻成分入りのキャンディーやクッキー、チョコなどの食品が販売されていることがあるため、海外留学や旅行の場で誤って口にしたり、国内に持ち帰ることがないように注意しましょう。



SNS に潜む違法薬物売買

SNS上では驚くほど堂々と薬物売買が行われていますが、「大麻を売る」などは書かずに**隠語**を使ってやり取りされています。以下の単語をSNSで見ても絶対に接触しないこと！家族がこの単語を使っていないか、注意してみてください。

#野菜

大麻のこと。

#手押し

対面販売のこと。

#リキッド

大麻リキッドのこと。

#アイス

覚醒剤のこと。

違法栽培の特徴

大麻の違法栽培は、都会の雑居ビルから郊外の住宅地まで、あらゆる場所で行われています。下記にあるような不審な場所を見つけた場合、**警察にまず相談**してください。相談者の情報は厳守されます。

警察相談
専用電話

#9110

●一日中、雨戸や遮光カーテンで窓がふさがれているが、照明は点いている！

●エアコン室外機や換気扇が常に動いている！

●土や肥料を運び入れたり、茎や根をゴミに出すが、外で植物を育てている様子がない！

●近くを通ると青臭いにおいがする！

検挙事例

不良グループの少年らによる
大麻乱用・密売事件

2020年、不良グループの少年ら7人が大麻取締法違反（大麻の所持や譲り渡し）で逮捕された。このうち、男子高校生ら（18歳・17歳）は、高校の先輩後輩で大麻を売り買いしており、別の少年（17歳）は、地元の成人の先輩から大麻を売りさばくよう指示され、販売する目的で大麻を持っていた。

少年らは、家庭裁判所の審判で、少年院入所などの処分を受けた。



違法大麻に関する詳しい情報はこちら



I'm CLEAN

(警察庁大麻乱用防止サイト)
https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutyujuki/illegal_cannabis/



薬物乱用や交友問題など、少年の問題に関するあらゆる相談を受け付けています

少年相談窓口 (各都道府県警察本部)

<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/syonen/soudan.html>



薬物関係で困った時にはすぐに電話で相談を！

薬物相談電話 (各都道府県警察本部)

https://www.npa.go.jp/bureau/sosikihanzai/yakubutyujuki/potal/pc/yakubutsu_tel.html



専門家が秘密厳守で相談のってくれます

精神保健福祉センター (全国)

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/iyakuhin/yakubutsuranyou_taisaku/hoken_fukushi/index.html